
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター

センターだより 第134号(通巻第201号)

2015年3月27日 発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790
E-mail: jissen@ml.yamanashi.ac.jp
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

■山梨大学教育人間科学部「第3回教育相談室連絡協議会」のご報告

3月3日午後4時半より、今年度最後の教育相談室連絡協議会が開かれ、今年度の相談状況と課題、次年度に向けての意見交換が行われました。今年度は附属小・中学校に本教育相談室の非常勤相談員の他に、9月より非常勤のスクールカウンセラーも配置され、日常的な対応など予防的取り組みも行うことができたようです。次年度の体制は、附属幼稚園・特別支援学校は従来通り本学教員によるスクールカウンセラーチーム、附属小・中学校は非常勤のスクールカウンセラー、県との連携事業「地域連携 子どもと親と教師のための教育相談」は非常勤相談員と本学教員が担当します。

■教育相談室からのお願い

平成26年度に本学「教師のための教育相談」に関係した相談を受けた先生は、相談件数、相談者の校種、相談内容(例:校内研修講師依頼,教科指導,生徒指導など概略で結構です)について、わかる範囲で結構ですので、4月10日(金)までにセンター事務室にメール、電話、文書(書式は自由)にてお知らせください。

■教育相談室に関するお知らせ

「教育相談室(L-428)」及び相談室の備品をどうぞご利用ください。「教育相談室」のご利用に際しましては、事前に附属教育実践総合センター事務室(J号館4F)にて空き状況を確認の上、ご予約ください。火曜日は附属教育実践総合センターが優先的に使用させていただきます。鍵はJ号館1階支援課にあります。利用された場合には、相談室内に置かれた使用簿及び報告書の記載をお願いします。

教育相談室の心理検査やソーシャルスキルを高める児童・生徒用のゲームなど備品も貸し出しております。借りる際には必ず使用ノートにご記入をお願いします。

■N号館3階の模擬授業室の利用について

平成26年度の教育実習やその他の授業で多くの皆さんに「模擬授業室」を利活用していただきました。新年度となり、4月になると教育実習のGWが始まり利活用の頻度も多くなりますので、

現在消耗品等の補充をしているところです。特に教育実習中は模造紙やマグネットシートなどの使用が多くなります。予約の方法，使用時間，使用消耗品の適切な量の使用など，お互いが気持ちよく使えるように学生へのご指導をお願いします。なお平成27年度から新しくなる小学校の教科書の整備は現在申請中です。

■第5回連携・教育研究会のご報告

3月5日（木）に山梨県総合教育センターにおいて，第5回連携・教育研究会が開催されました。大学側からは，教育実践創成講座東海林麗香准教授，附属教育実践総合センターからは，鳥海順子教授，川村直廣客員教授，中澤勇三客員教授，蘆原桂教授，成田雅博准教授，一瀬孝仁准教授の7名が参加しました。



研究会では，「今年度の連携・教育研究会の総括と来年度の計画案について」，「研究発表大会（山梨県総合教育センターにて2月24日実施）のまとめと来年度の主事研究について」の協議が行われました。

大学側からの主事研究への支援と，山梨県総合教育センターの教員による学部授業「学校制度・経営論」への協力に関して，センター同士が連携して研究する意味や価値が確認され，今後も継続して事業を進めていくことになりました。

山梨県総合教育センターの主事研究については，2年次計画，3年次計画の研究が終了したグループもあり，研究領域や研究課題に新たな視点を取り入れ，複数年を見通した研究を今後も継続する方針が示されました。

今年度の成果と課題を踏まえ，平成27年度の計画案についても協議がなされ，この連携・教育研究会を通じて，その成果を附属教育実践総合センターと山梨県総合教育センター双方に還元できるよう今後も取り組んでいければと思います。

これまでのセンターだよりの一部は， <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/centerdayori.html> で見ることができます。